

キレイ！効率的！

# クリニックの知恵

整理や収納を見直したり、システムを  
カイゼンしたことで  
生まれ変わった医院の知恵を  
ご紹介します。

01

カイゼンサポーター



小原啓子  
株式会社デジタルタイアップ  
代表取締役

藤田昭子  
株式会社デジタルタイアップ  
歯科衛生士



### 癒やされる待合室

モノを減らしたことで殺風景になりそうだが、あたたかみのあるライティングと窓からの美しい景色が、癒やし空間を演出している。コロナ禍のため、間隔を空けて椅子を設置。

モノが多過ぎて  
スタッフが疲弊しきっていた医院が  
劇的にカイゼン！！

今回の  
カイゼン医院

カイゼン歴7年

医療法人  
わく 歯科医院  
兵庫県

理事長 和久雅彦	事務 2人
歯科医師 4人	管理栄養士 1人
歯科衛生士 9人	言語聴覚士 1人
歯科助手 6人	
歯科技工士 2人	
受付 3人	ユニット：12台
保育士 2人	



## モノを減らして情報を整理



歴史が長い医院だけに、保存しているカルテの量も膨大だった。



整理はされていたが、とにかくモノがあふれていた。これでは、いくら掃除してもスッキリしない。

Before



After



カルテファイルの中に書類を入れる順番を決めたことで、誰でも5秒以内に検索し、質問に答えられるようになった。



キュアとケアで診療室に移動する廊下を分けている。受付カウンターの両サイドにそれぞれのカルテワゴンを設置し、すぐに取り出せるように。

### 整理の前に断捨離！

職場カイゼンの研修を受けていくら努力をしても、うまくカイゼンに至らなかった医院がありました。お話を伺うと、歴史ある医院のため、膨大なカルテやモノが溢れていたことが原因と判明。廃棄せずに整頓・清掃を行っていたのです。

医院の移転に伴い、2トントラック2台分のモノを処分。新しい医院ではモノを増やさないよう努めてきました。

現在、帰宅時間は2時間も早くなり、女性も働きやすい職場にカイゼンしたとのこと。